

ESD 演習 I (環境経済学 I)・ESD 演習 II (環境経済学 II) の履修について

～これからの資源循環(特に水平リサイクル)の持続可能性～

担当:小島 理沙

※注意※

履修科目の区分が入学年度によって異なりますので注意して下さい。

◇2015 年度以前入学者：経済学部専門科目 ◆2016～2020 年度入学者：高度教養科目

－ 履修者募集要項 －

これからの資源循環(特に水平リサイクル)の在り方について、日本の資源循環政策や制度の基本構造を理解しながら、リサイクル技術、資源循環の実際のフィールド(店頭回収や拠点回収現場、リサイクル施設)での見学等も行うアクションリサーチ型の授業です。座学は原則反転授業とし、学生自身が手を動かしながら学び、社会状況の体験を行うことで、高度な教養を養っていきます。フィールド演習がありますので、それらに参加が可能な状態かどうかを確認して履修してください。

●ESD 演習 I (環境経済学 I)・ESD 演習 II (環境経済学 II)【日程】

ESD 演習 I 2022 年度前期 Semester (月曜 2 限対面)

座学だけでなく、店頭回収、拠点回収現場のフィールド演習が含まれます。

学外活動の際は、経済学部のコロナ対応指針に基づいて実施します。

ESD 演習 II 2022 年度夏期集中 8 月 23 日(火)～25 日(木)

8 月 23 日(火) 1 コマのみ 大学にて事前準備をします。

8 月 24 日～25 日に 1 泊 2 日で和歌山県の花王エコラボミュージアム、リサイクル施設見学合宿(花王研究員さんとのディスカッション含む)を行います。

学外活動の際は、経済学部のコロナ対応指針に基づいて実施します。

【ESD 演習の演習予定地】

ESD 演習 I 神戸市内(長田区他)

ESD 演習 II 〒640-8580 和歌山県和歌山市湊 1334 花王株式会社 和歌山工場内

【履修者への注意】

1. 実地演習があり感染対策の観点から、ESD 演習 I・II の履修者数の上限を 20 名とする。履修希望者が上限を超えた場合は、ESD コースの趣旨から、所属学部、学年の多様性及び、主体的取り組みを重視し選考する。
2. 履修希望者は、全員履修の動機、この演習で何を得たいのかについて、科目ごと(ESD 演習 I・II)にそれぞれ 400 字程度のレポートを提出すること。
3. 演習の性質上、見学や現地調査等が発生するため、出席状況を成績評価として重視することから、日程調整に協力的であること。ESD 演習 II は日程が決定しています。
4. レポートは 3/16(水)～4/5(火) 17:00 までに担当教員(小島)宛メールで提出すること。
アドレス: kojima@econ.kobe-u.ac.jp
履修が認められた場合は自動的に履修登録されるので、4 月 7 日(水)にうりぼーネットで確認すること。履修登録確認表に載っていない場合は、履修が認められなかったことを意味する。
5. 詳しい成績評価方法は、シラバスを参照すること。